

音楽のXマスプレゼント

入院中の子どもたちを元気に



キャラクターの絵を使いながら、プロの音楽家らが人気アニメの曲などを披露した

福大病院でプロの演奏集団

入院中の子どもたちに音楽を届けようと、24日、プロの音楽家らが福岡市城南区の福岡大病院でクリスマスコンサートを開いた。

ソプラノ歌手やフルート奏者ら5人が、手作りのキャラクターの絵を持った

だ。

「好きな曲があって楽しかった」という古賀玲奈さん(6)は曲に合わせて一緒に踊った。会場にはサンタクロースも登場し、子どもたちにプレゼントを手渡した。

主催は、プロの音楽家らでつくるボランティア団体、NPO法人OnPair(オンパル、福岡市中央区)。

もともとは、音楽やアートで子どもたちに元気を届ける九州大病院小児医療センターのプロジェクトで、音楽部門を担っていたグループだった。活動の幅を広げようと、2013年にプロジェクトから独立して法人を設立。活動範囲は年々広がり、本年度は福岡、佐賀、熊本、熊本の病院など11カ所で開催する。

「プロが奏でる質の高い音楽を味わってほしい」と設立者の真隅潔理事長(66)。院内コンサートだけ

でなく、入院中の子どもたちの学習意欲を高めようと、院内学級においてコンサートやバスやバイオリンといった楽器を実際に演奏してもらおう授業も実施する。真隅理事長は「子どもたちが心豊かな人間に成長するための一助になれば」と語る。

運営費は賛助会費や寄付金、助成金などで賄っており、同法人は会員やボランティアスタッフを募集している。問い合わせは真隅さん(092)(761)2853。(小林稔子)